

関西学連ミドルセレクション

平成 23 年 12 月 18 日 大阪府 くらんど池

横田 実

ミドルセレクションの併設大会ということで、非常に難しいのを覚悟で生徒を参戦。結果は当然…

無謀にも

「2011 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドルディスタンス競技部門関西地区代表選考会ミドルセレクション」ということで、難易度が高いのは百も承知。無謀にも生徒を山にほりこみました。実は、全員 W0 でもよかったのですが、要項を読み間違えていて、「男子は M0 のみ」と勘違いをしてエントリー。まあ、結果的にどちらでも大差なかったみたいですが。

予定では、生徒たちを先にスタートさせて、後ろから僕が追いついて地図読みを教えながらコースを回っていくということだったのですが、もろくもくろみは外れました(--;)。当然、迷っている生徒がコース通り回っているはずもなく、途中で会えたのは 2 人だけ。



(スタートの様子)

「迷ったら、南東方向に進み池に出ること」という指示を出していたが、急坂を転げ落ちた者、地図をなくした者、はては E カードを落とした者もいて、予想以上に苦勞したようです。結局、全部回れた者は、僕と回った 1 人だけで、他は 3 番にすら到着できず、帰ってきました。



くらんど池は面白い

さすがは、くらんど池でのミドルセレクション。地形をふんだんに使ったコースで、なかなか楽しめました。特に今回は生徒に説明しながら回ったので、自分自身の地図読みの確認もできました。コースとしては、後半 12→13→14 の尾根をつなげていくコースなんかは僕のツボにはまって、面白いコースでした。

どうやって練習しようか…

さて、今回の参加であらためて思ったのは生徒の地図読み練習不足。いつもは、学校まわりの町中オリエンテーリングだったり、地図を使っ

て探しているが、やはり実際の山林で地図を見て回るのが一番ですね。なかなか、練習でこういう所にこれないのが残念です。やはりオリエンテーリングの楽しみは公園より山ですからね。

